



# 千代田区障害者就労支援センター通信

## ちよだジョブコーチジャーナル 働くことを応援する

No.71

### 令和7年度 障害者就労支援フォーラム

「 企業の悩みに寄り添う雇用と支援 ～中小企業と支援がつながるところ～」



令和7年12月16日、障害者就労支援フォーラムが開催されました。毎年、障害者就労に携わる方々をお招きし講演いただいています。今年度は「企業の悩みに寄り添う雇用と支援」というテーマで、就労継続のサポートや実際の雇用についてお話いただきました。会場にお越しいただいた方からも積極的にご質問いただき、会は大いに盛り上がりました。

#### ●第1部●

#### 障害のある方の地域生活を支える相談支援とは



社会福祉法人 武蔵野会 千代田区立障害者福祉センターえみふる 特定相談支援事業・基幹相談支援事業 主任 四方 佑希 氏にご登壇いただきました。

障害者の就労には、生活面のサポートも必要になるケースが多くあります。就労されている障害者の方は比較的障害が軽度であったり、外見から障害に気付かれにくかったりするため、ご自身で悩みを解決しようとしたり、雇用している企業側もサポートの必要性に気付かないケースが往々にあります。その結果、適切な配慮を受けられずトラブルや離職に至るケースが少なくありません。就業を継続するにあたり、メンタル、家族問題、経済状況等生活面の安定は不可欠です。しかしこれらの課題については企業だけでは対応が難しいものです。医療、自治体はもちろん、相談支援事業等、専門性のある第三者の活用や連携が重要であるとお話されていました。

#### ●第2部●

#### はじめの一步 ～笑顔になれるか？を基準に～

株式会社 MIST solution 取締役 黒木 優 氏、同社にお勤めの当事者の方、就労定着支援を担当されている就労移行支援



事業所 atGP ジョブトレ秋葉原 施設長 大澤 佑太 氏にご登壇いただき、採用や社内の環境整備、就労安定までの取組についてお話いただきました。

具体的なイメージを持たない中始まった障害者雇用。実際に就労移行事業所に足を運び、当事者の方と会ったり、作業を見学したりされたそうです。大澤氏のサポートの元、社内で試行錯誤を重ね、現在の安定した雇用に至っています。黒木氏は「障害への配慮はするが過剰にはしない。」と仰っていました。当事者の方も「一社員として働いている以上、パフォーマンスで返したい。」と仰っていて、企業側も働く側も障害を特別視せず、ビジネスパーソンとして同じ方向を目指していらっしゃる事が就労の安定、やりがいにつながっているようでした。



障害への配慮については、大澤氏や他の職員が定期的に定着支援に入り、企業側とご本人双方の相談を個別に聞くことで、お互いが発信しづらい内容を橋渡ししてもらったり、アドバイスをしてもらうことで、円滑に進めることができたそうです。

黒木氏とご本人とがお話されている様子が非常に和やかで、日頃から強い信頼関係があることが伺えました。黒木氏のご尽力とご本人のご努力はもちろんのこと、専門性をもつ第三者を効果的に活用した実際の就労現場の事例についてお話聞くことができました。会場の参加者にとっても多くの学びが得られる時間となりました。

(構成：渡沼)

## 就労継続支援 A 型事業所 NEXT HERO DIC 丸の内

「就労困難者の大活躍時代をつくる」

NEXT HERO DIC 丸の内は VALT JAPAN と三菱地所が共働して設立した千代田区唯一の就労継続支援 A 型事業所です。大手町・丸の内・有楽町エリアの企業からの業務を受託しています。バックオフィス系、アプリ、業務効率化ツール開発、サイト作成等さまざまな業務を行っています。学習機会、成長機会、就労機会を通してスキルと能力を伸ばし、希望に応じたステップアップを目指しましょう。

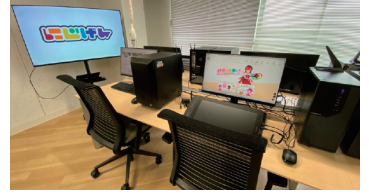


ここには一緒に挑戦する仲間がいます。DIC 丸の内です。デジタルスキルを身につけて一般就労を目指しましょう。

(住所) 千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 1 階 107 区 -D  
 (受付時間) 月曜から金曜 9:00-18:00  
 (電話) 03-6262-0093 (FAX) 03-6262-0094  
 (HP) <https://www.valt-japan.com/brand-concept/dic/>  
 (最寄り駅) 東京メトロ東西線 大手町駅より徒歩 1 分 (直結)  
 JR 各線 東京駅より徒歩 5 分

## 就労継続支援 B 型事業所 にじげん秋葉原

秋葉原にある「にじげん秋葉原」は、アニメ・漫画・ゲームなど“好き”を大切にしながら、自分のペースで働く力を身につけられる就労支援事業所です。日中を安心して過ごせる居場所として、生活リズムの安定や対人コミュニケーションの練習、就労に向けた準備まで幅広くサポートしています。未経験でも興味や得意を活かした活動を通して、働く経験や成功体験を少しずつ積み重ねることができます。



自己選択・自己決定を尊重した支援のもと、一人ひとりが自信を育み、「自分らしい働き方」を見つけて次のステップへ進める環境が整っています。見学や体験利用も随時受け付けており、安心して一步を踏み出せるよう、スタッフが丁寧に寄り添いながらサポートします。

(住所) 千代田区外神田 5-2-3 アソルティ末広町ビル 5 階  
 (受付時間) 月曜から金曜 10:00-15:00  
 (電話) 03-6674-3957 (FAX) 03-6284-2374  
 (HP) <https://nijigen-works.jp/facility/nijigen-akihabara/>  
 (最寄り駅) 東京メトロ銀座線 末広町駅より徒歩 1 分  
 東京メトロ千代田線 湯島駅より徒歩 5 分  
 JR 山手線 秋葉原駅より徒歩 10 分

## 就労継続支援 B 型事業所 プラスアルファ III

「ここから、あたらしい毎日をはたらく」

今の自分と向き合いながら、ここからの未来を一緒に歩み出せる場所です。就労支援のトレーニングでは PC 操作の基礎から写真編集、デザイン業務まで実践的なスキルを身につけることができます！

通勤と在宅勤務はライフスタイルに合わせて選択可能。無理なく自分らしい働き方を大切にしています。「できることを少しずつ増やしたい」「楽しく働きたい」そんな思いを持つ方が安心して挑戦できる環境です！



(住所) 千代田区鍛冶町 2-7-2 後藤ビル 5 階  
 (受付時間) 月曜から金曜 10:00-18:00  
 (電話) 050-7112-4482 (FAX) なし  
 (HP) <https://tncommunications.net>  
 (最寄り駅) JR 各線・東京メトロ 神田駅東口より徒歩 1 分

## 令和7年度 障害者週間

～千代田区障害者就労地域連携ネットワーク連絡会事業説明会～

令和7年12月2日から4日の3日間、「千代田区障害者週間」が開催され、千代田区内の就労支援事業所様にもご参加いただきブースを出展いたしました。今年はお来場者様が多くいらっしゃる11:30から13:30の2時間をメインに担当者がブースに滞在したことで、区内在住の障害をお持ちの方やそのご家族から多くのご相談を受けることができました。

また、区外の方が就労支援にご興味を持ってご相談されるケースもありました。就労支援事業所のパンフレットを持ち帰る方も多くいらっしゃいましたので、障害のある方が就労に向けた準備を整えるための支援方法や訓練情報が提供できたことに感謝申し上げます。



## 就労支援のお問い合わせ

電話：03-3264-2153 FAX：03-3556-1223  
 E-mail：chiyoda.syuroushien@city.chiyoda.lg.jp  
 HP：https://chiyoda.syuroushien.jp/  
 〒102-8688 千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3 階



発行：千代田区障害者就労支援センター 第71号 (令和8年2月24日発行)  
 取材内容：令和7年度千代田区障害者就労支援フォーラム「働く、羽ばたく、千代田」  
 毎回、働く障害のある方やその職場を紹介していきます。次号もご期待下さい。